

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	病院局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	附属医療施設整備室
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-893-0031
	基本事業	市立病院の充実		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 附属医療施設(塩江分院) 整備事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	「高松市立病院と香川診療所を移転統合した新病院を整備し、塩江分院をその附属医療施設とする。」という基本方針に基づき、市立3病院を統合・再編する。新病院は、本市医療全体の最適化を目指すリーディングホスピタルとして、急性期医療及び地域包括ケアの後方支援機能を担う。高松市立「みんなの病院」として整備を行った。附属医療施設は、みんなの病院との機能分化・連携強化の下、塩江地区の地域包括ケアシステムの構築に貢献できる無床の診療所に整備する。				
5年度概要	法面対策工事負担金 造成工事(配管設備等)負担金 建築実施設計委託料(繰越明許)				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象(何を)	附属医療施設
意図(どのような状態にしたいか)	附属医療施設をできる限り早期に整備する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
単年度整備率	%	5	15	1.1	3.7	3.7

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
附属医療施設整備進捗率	%	目標値	20	30	31.1	34.8	34.8
		実績値	5	20	21.1		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>附属医療施設については、塩江道の駅や温泉施設等の観光関連施設と一体的な整備を行うため、造成工事と建築実施設計を行った。なお、建築実施設計については、5年度に完了する予定。</p> <p>(目標達成度)</p> <p>(達成度) 67.8%</p> <p>23点</p>						
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>(目標達成度)</p> <p>(達成度)</p>						

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	40,512	64,358	41,867	140,820
(事業費)	[円]	12,516	36,569	23,239	122,192
(職員人件費)	[円]	27,996	27,789	18,628	18,628

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
附属医療施設の整備に当たり、一体的に整備を行う観光関連施設等、関係機関との協議を円滑に進め、財源の確保及び事業費の縮減に努めながら、早期の完成を目指す。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
附属医療施設の建築実施設計業務を完了させるとともに、観光関連施設を整備する創造都市推進局と連携しながら、早期の整備を目指す。			

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	病院局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	みんなの病院事務局経営
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-813-7171
	基本事業	市立病院の充実		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計)高松市立病院運営事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市医療全体の最適化を目指し、「生きる力を応援します」の基本理念の下、「医療の質」、「医療の透明性」、「医療の効率性」の三つの視点から、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組む。		
5年度概要	みんなの病院及び塩江分院において、それぞれの医療機能を踏まえた良質な医療を効果的に提供する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型

【事業の目的】

対象(何を)	医療を必要とする、またはその可能性がある市民
意図(どのような状態にしたいか)	みんなの病院は、「がん医療」、「救急医療」などの急性期医療に加え、「災害時や感染症に対する医療」、「地域包括ケア等の後方支援機能の強化」に、また塩江分院は、みんなの病院との機能分化・連携強化の下、多くの市民から信頼され、安心して受診できる病院となる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
市立病院の医業収益	百万円	7,492	8,159	8,081	8,602	

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
成果指標	みんなの病院の経常収支比率	%	目標値		94.7	96.3	95.8	
			実績値		108	106.4		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の拡大により医業収益が減少したものの、感染症対応に係る補助金を受け入れたことなどにより、目標値を上回った。 (目標達成度)							(達成度) 110.5%
								35点
成果指標	みんなの病院の修正医業収支比率	%	目標値		81.9	82.7	79.6	
			実績値		84.7	81.9		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 効率的な病床管理の徹底に努めたものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、患者数が減少したことにより、目標値を下回った。 (目標達成度)							(達成度) 99.0%
								34点

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	9,248,587	9,509,601	9,567,170	10,104,216
(事業費)	[円]	4,815,887	5,118,939	5,208,218	5,722,341
(職員人件費)	[円]	4,432,700	4,390,662	4,358,952	4,381,875

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

みんなの病院は令和4年度においても、第二種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症の対応にあたる一方、通常医療にも注力し、3年度と同程度の経常収支比率となった。今後、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行するなど、状況に応じた病院運営を行う必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後も、公・民の適切な役割分担の下、地域において、必要な医療提供体制の確保や最適化を図るため、良質な医療の提供と経営強化の取組を進めていく。

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	市立病院の充実		事業実施主体	市
	事務事業	寄附講座開設事業		事業期間	平成24年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要
 大学に寄附講座を設置し、高松市立病院において、フィールドワークとして専門性の高い消化器内科・総合内科、循環器内科及び呼吸器・血液・代謝内科診療を行いつつ、医学生及び専門的診療能力を有する医師等の人材育成を行い、高松地域における医療レベルの向上を図る。また、大学においては、各種疾患の病態解明・治療に関わる研究開発を推進する。

5年度の概要
 消化器内科・総合内科、循環器内科及び呼吸器・血液・代謝内科診療の実施、医学生・研修医及び専門的診療能力を有する医師の人材育成、消化器病・循環器病・呼吸器病疾患の病態解明・治療に関わる研究開発を推進する。

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	医療を必要とする人
意図（どのような状態にしたいか）	地域医療を実践する専門医の育成・確保するとともに、保健・福祉等の関係機関と連携した地域医療提供体制の確立に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
大学からの派遣医師数	人	6	6	6	6	6

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
大学からの医学生受入数	人	目標値	8	8	8	8	8
		実績値	13	21	46		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 受入数は前年度と比べ増加しており、目標値を上回っている。 (目標達成度)						(達成度) 575.0% 35点	
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 「地域医療連携セミナー」等が継続実施され、地域医療の実践及び地域に必要な医療の研究の充実が図られるとともに、令和4年度の講演会回数は目標値を達成している。 (目標達成度)	回	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	4	3	8		
						(達成度) 266.7% 35点	

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	73,496	72,510	71,997	71,997
（事業費）	[円]	72,000	71,000	70,500	70,500
（職員人件費）	[円]	1,496	1,510	1,497	1,497

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

みんなの病院においては、高松地域における医療提供体制の維持や医療レベルの向上のため、専門性の高い診療や医学政党の人材育成が実施されている。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成29年3月から開設した徳島大学の寄附講座「地域消化器・総合内科学分野」、29年11月に開設した「地域循環器内科学分野」に加え、令和4年4月に開設した「地域呼吸器・血液・代謝内科学分野」についても、高松地域の医療提供体制の確立に向け支援に努める。